



訪問看護導入アセスメントシート

ご担当の利用者様について、以下の項目に一つでも該当する場合は、訪問看護の利用について、利用者様、ご家族の方と一緒にご検討ください。ご不明な点などは、なかだ訪問看護ステーションへご相談下さい。

現在の療養状況について

- 食生活： 食事の摂取量が少ない 食事内容に極端な偏りがある 水分摂取量が少ない
 脱水を起こしやすい 誤嚥しやすい
- 排泄： 便秘がある 頻尿がある 尿が出にくい
- 清潔： 入浴時に脈や血圧が変動しやすい 入浴や清拭の介助が必要
 口腔内の清潔が保てない
- 移動： 転倒の既往がある 打撲、骨折で臥床状態 移動に介助が必要
- その他： 現在病状は安定しているが、生活状況により悪化する可能性がある
 病状の変化がつかみにくい 精神的に不安定
 脳血管疾患等でハンディキャップがある 認知症の症状コントロールが困難
 終末期を自宅で過ごしたいという希望がある 不眠

医療処置について

- 経管栄養、胃ろう 点滴、中心静脈栄養・ポート管理 たん、唾液の吸引
- 各種カテーテル管理 人工呼吸器（マスク式、気管切開下） 在宅酸素療法
- 尿路系管理（留置カテーテル、自己導尿、人工膀胱） インスリン療法等の自己注射
- 創傷ケア（褥瘡、皮膚潰瘍、熱傷、爪の異常） 人工肛門 疼痛管理
- 感染症（疥癬、MRSA、尿路感染、結核、肺炎、AIDS、他） 腹膜透析 血液透析

服薬の管理について

- 決められたように薬が飲めない（飲み残しや、予定よりも早く薬がなくなることがある）
- 薬に対する理解が不十分であり、服薬が中断する心配がある

リハビリテーションについて

- 寝たきりや廃用症候群になりやすい 日常生活動作等が上手く行えなくて困っている
- 継続してリハビリが必要
- 自立補助のための自宅内の環境設定や福祉用具のアドバイスが欲しい

慢性疾患のコントロールについて

- 入退院を繰り返している 腎疾患（腎不全等） 心疾患（心不全状態等） 糖尿病
- 肺疾患（閉塞性肺疾患等） 肝疾患（肝不全状態） 精神疾患（服薬、生活全般など）
- 進行性の難病（ALS、パーキンソン病関連疾患など）

介護(看護)を取り巻く、ご本人やご家族の状況について

- 一人暮らし 高齢者世帯 日中、家族が不在等で介護する人がいない
- 家族の負担が大きい 在宅療養やターミナルケアに対する本人・家族の不安が大きい